

めいわ 議会だより



2016
No.73
平成28年
11月10日発行

群馬県邑楽郡明和町議会
<http://www.town.meiwa.gunma.jp>

ホームページに議会会議録を掲載しています。



定例会.....②
平成27年度決算を認定
決算特別委員会.....④
その他の議案.....⑧

一般質問.....⑨
やさしい町づくりのために町政を問う
研修報告.....⑪
広報委員会視察研修

第3回

定例会

9月定例会

9月定例会
9/7~20

平成28年第3回明和町議会定例会は、9月7日に招集され、20日までの14日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から報告1件、人事、補正予算及び平成27年度各会計決算の認定など議案16件が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

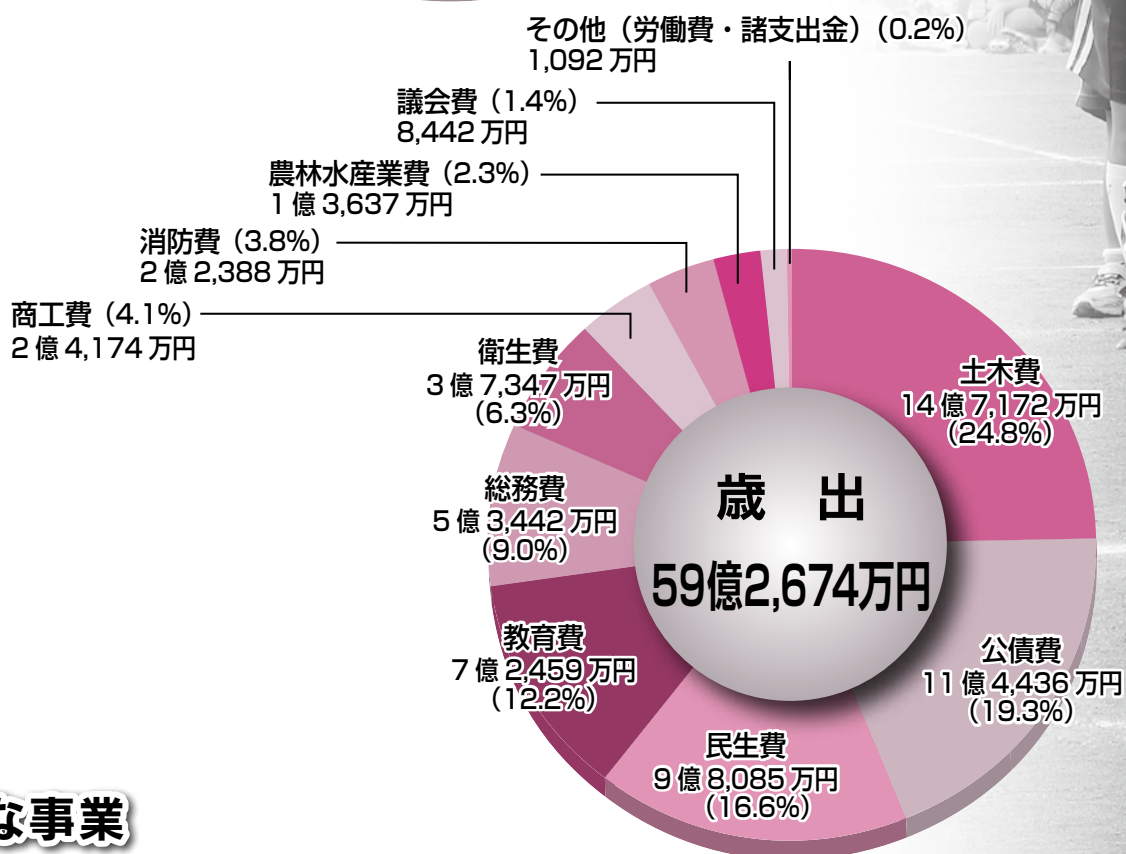
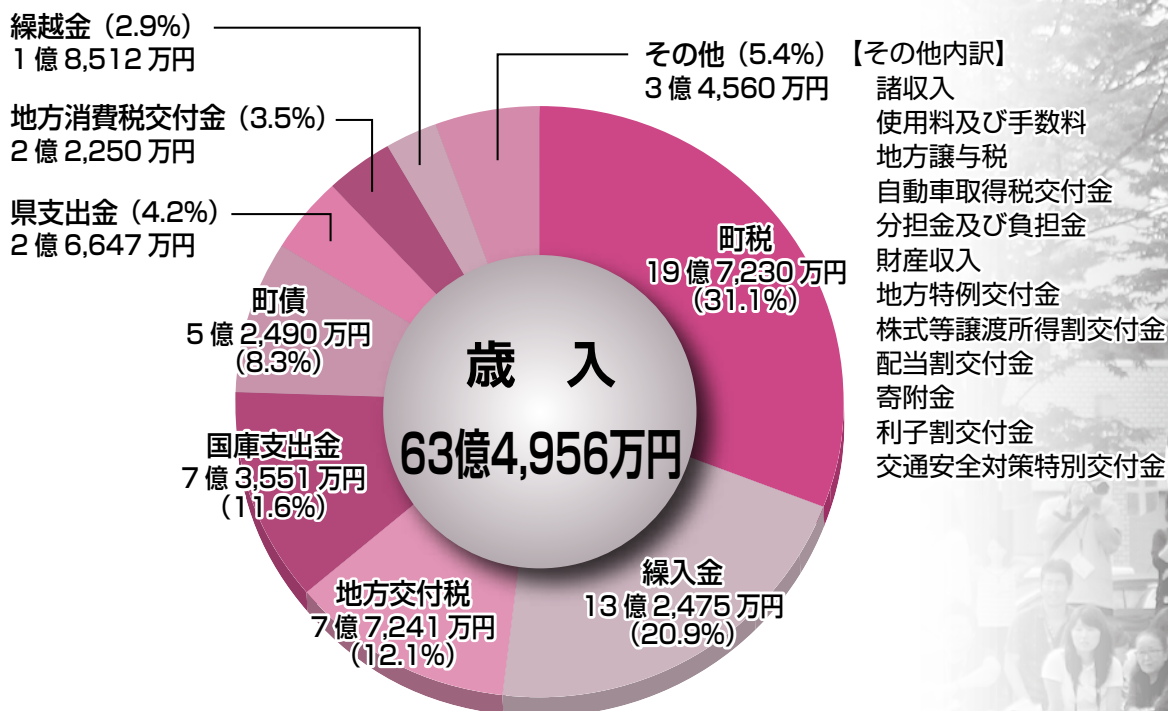
また、7人の議員から一般質問が出され、活発な議論を展開して町当局の所信をいただきました。

平成27年度
歳出総額 91億9,217万円で認定

各会計の決算額

会計名	歳入	歳出	差引額
一般会計	63億4,956万円	59億2,674万円	4億2,282万円
特別会計			
後期高齢者医療	9,230万円	9,230万円	0万円
国民健康保険	15億7,570万円	14億698万円	1億6,872万円
介護保険	9億3,760万円	9億515万円	3,245万円
下水道事業	4億9,648万円	4億8,189万円	1,459万円
水道事業会計	2億6,850万円	3億7,911万円	△1億1,061万円
合計	97億2,014万円	91億9,217万円	5億2,797万円

平成27年度 一般会計決算



主な事業

土木費

川俣駅周辺地域整備事業
9億5,609万円
(繰越含む)



教育費

武道場吊り天井改修工事
1,544万円



総務費

防犯カメラ
取付工事(8ヶ所)
100万円



では、こんな質疑がありました

平成27年度の一般会計及び特別会計決算を審議するため特別委員会を設置し、9月13日、14日の2日間にわたり詳細に審議をしました。その中で出された質疑の一部を紹介します。

質問 県市町村振興協会からの補助金の用途は。

総務課 斗合田集落センター及び大輪公民館のエアコン設置並びに中谷の山車の修繕費です。



質問 「元気な声にゆだね隊」事業とは。

企画財政課 各行政区開催の「元気アップ教室」に職員が交代で訪問し、課の事業内容について説明等を行う事業で、延べ158回行いました。

質問 住宅リフォーム補助22件は。

産業振興課 浴室改修が多いです。工事費の5%、10万円を限度に補助を行う制度です。

質問 多面的機能支払事業の実施地区と内容は。

産業振興課 下江黒、川俣、中谷、江口以外の12地区で実施され、堀さらい、農道等除草、軽微な水路補修等を実施しています。

水道事業会計

質問 大輪、上江黒の浄水場はいつまで使用するのか。

企画財政課 平成36年をめどに廃止の計画になっています。

質問 町営住宅須賀及び上江黒団地が老朽化しているが、今後の建て替えは。

都市建設課 修繕しながら、長寿化していきます。建て替えの予定はありません。

水道事業会計

質問 上水道配水管布設替の優先順位は。

企画財政課 細い管を使っている箇所などは優先して行っています。

決算特別委員会



質問 マイナンバーカードの交付の進捗状況と今後の見通しは。

住民環境課 平成27年度の交付は、104人でしたが、本年8月末現在で630人に交付しています。（現在260人が申請中）

質問 外国人に対するごみの出し方の指導は。

住民環境課 不法投棄対策をシルバー人材に委託しています。現在、英語表記による注意喚起とアパート管理人から指導してもらっています。今後は、事業所を巡回し、指導に努めます。

質問 家庭系一般廃棄物焼却処分委託料の増額は。

住民環境課 月曜日のごみ収集量が増加し、9月に増車した分です。

質問 人間ドック等検診費助成事業では、脳ドックだけでも受けられるか。

健康づくり課 脳ドックだけでも受けられます。

質問 がん検診無料クーポンの利用状況は。

健康づくり課 過去の未受診者へ再度受診を促していますが、受診率が低い状況です。

質問 ダイオキシン測定は、年何回、どの地点で行われているか。

住民環境課 測定場所は、東小学校の屋上で、毎年、夏、冬の2回、一週間続けて測定しています。



審査報告

決算特別委員会委員長 斎藤 一夫

本委員会は、9月13日及び14日の2日間、課長及び係長の出席を願い、説明及び質疑、並びに慎重な審議を行いました。

慎重審議の結果、一般会計をはじめ、すべての決算について認定することとなりました。

要望としまして、各課の縦のつながりはスムーズであるが、横のつながりの再考の必要性を感じます。

例えば、物品の購入やリース契約の際などに、全庁的に考え、一元化することにより安価に契約できると考えます。今後、各課共通の物品等の購入の際などには、ぜひ実施していただきたいと思います。

平成28年度予算執行及び平成29年度予算編成にあつては、事前に十分な検討を行い、福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指し、費用対効果を考慮して執行することを願います。

反対

町民の要望を優先させた決算とは認めがたい

平成27年度の事業では、可燃ごみ収集を週3回通年実施、予防接種事業でのBCG、水痘ワクチン、高齢者の肺炎球菌への助成など評価できます。

しかしながら、農業、中小企業、雇用対策も国、県任せで町独自の対策をとるべきでした。また、屋外放送では平成27年2月に廃止となり、平成28年度において予算化され、屋外放送のないという長い空白をつく

りました。消火器無償貸与の復活、高齢者への福祉タクシー券の交付、川俣駅南側踏切の安全対策など町民の要望も解決していません。新規事業など評価できる点もありますが、町独自の施策に乏しく、町民の要望を優先させた決算とは認めがたく、反対します。

早川 元久 議員

討論

歳入では、町税で、前年度比9・3%増の19億7230万円余でした。町税の収納率は前年比0・6%増で、県下でも高い収納率を維持していますが、次年度以降、なお一層の熱意と努力をもって当たることを望みます。

歳出では、支出総額59億2600万円余、執行率91%で、前年比1・4%上げたことは評価します。執行内容では消防団詰所の建て

替え、がん検診をはじめ各種健康診査、資源ごみの分別収集、最終処分場の建設推進、川俣駅橋上駅舎を完成させ、利便性の向上が図られたことは大いに評価できます。

平成27年度決算は、新町長のもと健全な行財政運営が図られたものと評価します。

田口 晴美 議員

賛成

新町長のもと健全な行財政運営が図られた

賛成

限られた予算で効率的、効果的に執行された

平成27年度の予算執行では、都市基盤の整備、子どもを安心して産み育てられる環境整備、各種健康診断、健康指導事業、地域産業の振興策など限られた予算で効率的、効果的に執行されました。

また、平成23年度から進めてきた川俣駅及び周辺の整備を東口の一部を残し、町の玄関口となる施設整備を行ったことは高く評価できます。

川島 吉男 議員

町民が安心安全で暮らせるよう、第6次明和町総合計画を踏まえ、地方の人口減少の問題にある長期ビジョンと地方版総合戦略により地方創生に向けて取り組み、基礎自治体として町民の定住化や企業誘致などを促進し、財政基盤の安定を図るよう切望し、決算の認定に賛成します。

討論

反対

平成27年度の事業は極めて不十分である

私は、川俣駅の改修予算について、住民の交通環境の改善にはつながらないことを主張し、川俣駅の橋上化を含む予算に反対してきました。反対の理由として川俣駅南側踏切の改善と他3カ所の踏切を解消するため、鉄道の高架化が将来的に町発展の現実的策だと提言してきたからです。駅の見かけは良くなったものの、町の東西の分断状況は固定化されることになりました。

また、農業従事者の維持改善を図るには「農業公社」を立ち上げ、町主導で積極的にモデル事業、個別農家との連携強化を推進すべきと提言してきました。平成27年度の事業は極めて不十分であり、国策を上回る町農業の維持改善・育成策を強く期待し、反対します。

岡安 敏雄 議員

第3回定例会 9/7~20

提出議案と審議結果

種 別	件 名	審議結果	
その他	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	全員賛成	原案可決
報 告	平成27年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告	承 認	
人 事	公平委員会委員の選任	全員賛成	原案同意
予 算	専決処分の承認（平成28年度明和町一般会計補正予算（第3号））	//	原案承認
その他	町道路線の認定	//	原案可決
予 算	平成28年度明和町一般会計補正予算（第4号）	//	//
予 算	平成28年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	//	//
予 算	平成28年度明和町介護保険特別会計補正予算（第2号）	//	//
予 算	平成28年度明和町下水道事業特別会計補正予算（第1号）	//	//
決 算	平成27年度明和町一般会計歳入歳出決算の認定	賛成多数	原案認定
決 算	平成27年度明和町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
決 算	平成27年度明和町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
決 算	平成27年度明和町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	//	//
決 算	平成27年度明和町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	全員賛成	//
決 算	平成27年度明和町水道事業会計決算の認定	//	//
その他	町道路線の認定	//	原案可決
その他	工事請負契約の締結	//	//

平成28年度

その他の議案

主な質疑

人事案件

○公平委員会委員の選任

堀口 純一（新任）

専決処分

質問 町税過誤納還付金及び還付加算金の詳細を。**税務課長** 前年度確定申告の2分の1を予定納税し、半年後に確定した時点で精算します。今回は1法人の還付金が発生し、加算金が増加するために専決処分としました。総計593万8800円となります。

一般会計補正予算

観光費

質問 今後の観光事業は。
産業振興課長 これまで以上に1市5町の共同で、大々的に観光PRしていきたいと思っています。

空き家

質問 調査委託料の内容は。
都市建設課長 各行政区の実態把握を区長さんにお願ひしています。その結果をデータベース化するための委託料です。

業務委託

質問 プラチナサポートの事業内容は。**介護福祉課長** 働きながら子どもを育てる女性に対しての支援です。高齢者等による支援を計画しています。**質問** 委託先は。**介護福祉課長** シルバー人材センターの予定です。

※プラチナサポートとは、子育てを経験した高齢者等の支援を受けて行う事業です。

緊急通報装置

質問 現在91台貸出中だが、何台の追加か。**介護福祉課長** 10台の追加です。**質問** いざ使う時に使えないことがないよう順次更新を。**介護福祉課長** 随分古い物もありますので、順次切り替えます。



9月定例会では7人の議員から18項目について一般質問が行われました。

議会だよりでは、質問と答弁を要約して掲載しています。

■ 斎藤 一夫 議員 …………… 10ページ

- ・学習指導要領について
- ・職員の健康管理について
- ・スマートフォン用モバイルゲーム「ポケモンGO」について

■ 岡安 敏雄 議員 …………… 11ページ

- ・スポーツ施設の整備について
- ・川俣駅自由通路の高温対策について
- ・道路標示の整備による安全対策について
- ・ドナー助成制度普及について
- ・老老介護の実態について

■ 早川 元久 議員 …………… 12ページ

- ・安全対策について
- ・学生制服などの再利用について
- ・低公害車購入費補助事業について

■ 堀口 正敏 議員 …………… 13ページ

- ・寿命の延伸について
- ・行政評価について
- ・町税・国保税について

■ 奥澤 貞雄 議員 …………… 14ページ

- ・空き家対策について
- ・適応指導教室について

■ 栗原 孝夫 議員 …………… 15ページ

- ・有害鳥獣被害について

■ 関根 慎市 議員 …………… 16ページ

- ・災害への備えについて

Q

町政を問う

...

A

やさしい町づくりのために

Q 小中の英語助手の強化を

A 現状維持で英語力向上を目指します ／ 教育長



さいとう かづお 議員
齋藤 一夫

SAITO KAZUO

質問 2020年からの学習指導要領の変更内容は、学校教育課長 生徒たちの主体的学習の充実、小学校高学年からの英語教育の教科化、幼児教育と小学校教育のより円滑な接続です。教育委員会として、会議や学校訪問の機会を通じ、先生方が子供たちとの時間を確保し、保護者、地域から信頼される学校をつくるために指導助言を続けていきます。

質問 小学校高学年からの英語の教科化への対応は、学校教育課長 英語教育の充実については、県教育委員会の英語科指導主事と連携を図り、指導力の向上を図ります。



質問 将来的に小中学校への英語助手の配置の充実が必要である。将来的な英語助手の配置計画は、

教育長 今後学習指導要領が英語を推進していきます。本町は先取りしているので、現状を維持しながら、学力向上をさらに進めていきます。

Q 職員のストレスチェックは

A これから実施します ／ 総務課長

質問 職員の有給取得状況は、

総務課長 正職員が取得率29・5%、平均5・7日です。臨時嘱託職員は、取得率80・7%、平均7・1日です。

質問 正職員の取得率が低いと感じる。健康管理の観点からも、50%程度の取得を、

総務課長 30%を切っており、低いと感じています。有給を有効に使い、リフレッシュした体調で仕事に集中していただきたいと思っています。

質問 健康診断の受診率は、

総務課長 臨時嘱託職員は、100%です。正職員は、1名が未受診となっています。

質問 脳や心臓の疾患の原因の一つにストレスがある。

仕事をしている以上ストレスがゼロという訳にはいかない。職員のストレスチェックの実施状況は、

総務課長 労働安全衛生法が改正され、昨年12月1日に施行されました。事業所は年に1回ストレスチェックを行うことになりました。本町では、11月30日までに実施予定で現在進めています。

質問 各職場でストレス解消は行われているか。

総務課長 県自治研修センターの研修等でメンタルヘルスの対策研修を受けています。研修の対象外の職員についても、パソコンを使いながら、自己研修ができるようにしています。また、職員同士コミュニケーションが取れる職場の環境づくりに努めていきたいと思っています。

その他の質問事項

Q ポケモンGOで集客を

A 現段階で計画はありません
／ 産業振興課長

Q ドナー助成制度は

A 支援事業の導入を検討します

健康づくり課長

質問 骨髄や末梢血幹細胞

移植のドナー制度について県は2分1を助成するとともに、各市町村での計画策定を求めている。町としての対応は。

健康づくり課長

県は実施主体を市町村とし、ドナー提供者に1日2万円、7日間を限度として、その2分の1を補助します。日本

Q 老老介護の実態は

A 2000世帯超と推計しています

介護福祉課長

質問 介護殺人や介護疲労

などが社会問題化している。現在、本町の老老介護の世帯や実態をどう把握し対応しているか。

介護福祉課長

町高齢者福祉計画「生きいきめいわ21」策定のために、平成26

年2月に調査したものでは、老老介護の実態は65歳から74歳で11・5%、75歳から84歳で25・6%、85歳以上で9・0%となっています。

要介護者の介護を65歳以上の方が行っているのは46・1%になります。

Q スポーツ施設の整備や振興策は

A 危険を除去するよう対応します

生涯学習課長

質問 中学校ナイター設備

は、競技者が安全にソフトボール大会等をできるような状況ではない。過去にも3度改善要望をした。町の第6次総合計画にも老朽化した設備の改善が課題と示している。他に遜色のない設備を求めたい。

生涯学習課長

日本工業規格にはレクリエーション用と競技用とがあり、前者基準にはほぼ近いが競技用には相当な開きがあります。危険であるとの指摘です。で照度の数値だけでなく、光の向きなどグラウンドの状況を調査し、利用者の意見を聞いて対応したいです。

本町の対策としては1つ目として、一人で抱え込まず周りに相談することです。地域包括支援センターの活用をお願いします。2つ目として、上手に介護サービスを利用することです。手続きをケアマネージャーが行ってくれます。3つ目として、地域で介護者を支えることです。地域包括ケアシステムの構築推進で住民同士が横につながることを重視します。

その他の質問事項

Q 散水設備を各運動場に設置できないか

A トラックとタンクの利用など考えます／生涯学習課長

Q 振興策としての意向調査は親しむ習慣、定着に支援します／生涯学習課長

Q 川俣駅自由通路の高温対策は

A トイレ・休憩施設の完成時検討します／都市建設課長

Q 道路標示の白線補修拡大をゾーン30の指定で設置しました／都市建設課長



おかやす としお 議員
岡安 敏雄

OKAYASU TOSHIO

Q 側溝での安全対策は

A 少しずつですが安全確保を ／都市建設課長



はやかわ もとひさ
早川 元久 議員

HAYAKAWA MOTOHISA

質問 千代田町、邑楽町で側溝に落ちた死亡事故が発生している。グレーチングがなくなることもあるようだ、安全対策は。

都市建設課長 グレーチングは、盗難被害もあり、持ち上げても取れないものを利用したりしています。甲ぶたの設置は、一遍にはできませんが、少しずつですが安全確保を図っています。

Q ラジコン飛行機、マムシでの対策は

A 看板にて注意喚起

／生涯学習課長・都市建設課長

質問 利根川総合運動場にてラジコン飛行機で遊んでいる人がいる。「ゴルフ禁止」の看板はあるが、ラジコン飛行機はない。また、1年ほど前までは「マムシに注意」の看板があつたが、現在ははない。対策は。

生涯学習課長 以前、「ラジコン禁止」の看板を設置したこともありましたが、現在、看板はありませんが、最近見かけるようになりましてので看板を立てて、注意喚起をしていきたいと考えています。

Q 中学校でのコンクリート片落下後の安全対策は

A 学校施設の安全点検を徹底

／学校教育課長

質問 中学校で以前、校舎でコンクリート片が落下したことがある。落下してから大分経過しているが、その後の安全対策は。

学校教育課長 校舎の安全点検を徹底しながら、安心安全に努めています。

質問 定期的に小中学校の校舎の点検は。

学校教育課長 毎月月初めに教職員が配置場所を決めて点検を行っています。

学校教育課長 平成18年度北校舎西側の壁のコンクリートが落下して、翌19年度に大改修を行いました。学

都市建設課長 「マムシに注意」の看板は、国土交通

省利根川上流河川事務所が設置したものです。看板は撤去しないとの回答で、再設置の要望をしました。今年の6月に川俣地内の堤防上でマムシを捕まえたという連絡がありました。被害は出ていませんが、今後看板等による注意喚起をしていきたいと思っています。

その他の質問事項

- ③ 学生服、運動着などの再利用事業ができないか
- ④ 本町の人口規模では難しいです／住民環境課長
- ⑤ 活性化対策として、低公害車購入費補助で購入先を町内に限定できないか
- ⑥ 活性化対策に結びつけて、購入先を町内限定は考えていないです／住民環境課長

Q 健康づくり策で健康寿命アップを

A 10年で健康寿命を1年延伸目指す 健康づくり課長

質問 健康であり続ける仕組みと健康寿命を延ばしていただきたい。

とも上位から5位以内を目指します。

健康づくり課長 健康診断

の受診率アップと、その後の保健指導の強化を図ります。また、病気予防の講話や介護予防事業、健康づくり事業を拡充し、10年後には健康寿命や群馬県の元年齢を1年延伸と、平均寿命も県内35市町村中、男女

質問 本町が主催する健康

づくり関連の教室やイベント、職場健診、人間ドックなど対象事業を定めて、その事業に参加すると1ポイントがもらえ、10ポイント以上で町商工会商品券と交換や初級から上級の健康実践者として認定される

「健康エンジョイポイント制度」を導入しては。

健康づくり課長 前向きに検討します。



新里楽遊会 元気アップ体操で健康づくり

Q 事務事業評価・ことも園増築の検証は

A 3歳以上は増えず、園児数に読み違い 学校教育課長

質問 事務事業評価は、事

務事業を検証し、必要性や効率性等の観点から評価を行い、町民への説明責任を果たし、効率的行政運営を行うものであるが、どのように取り組むのか。また、出生数減少の現状からことも園増築は反対したが、町は3歳以上児が増えるということで、平成26年度に4

339万円で増築。しかし、平成26年度の増築前園児数

357人より平成28年8月現在では28人減。平成28年度350人と予測した入園児数は読み違いがあったか。

町長 事務事業評価を参考にし、財政状況を踏まえて新規事業創設や事業の縮小、廃止を含めながら町民等の要望に応えます。

Q 町税の納付率を上げて

A やれることは全て実施 町長

質問 町税の納付率を上げるため、インターネット公

売や自動車の差し押さえなどを提案したが、検討するとの答弁で、進展がない。

特に平成27年度国保税納付率82%は、10年間で6・9ポイント下がった。どうし

たら納付率を上げられるか。

町長 納める能力のある滞納者には、現時点でやれることは全て実施します。徴収専門の人員配置も考え、納付率向上を推進します。



ほりぐち まさとし 議員
堀口 正敏

HORIGUCHI MASATOSHI

Q 具体的な空き家対策の検討は

A 空き家等調査結果の整理とデータベースの作成を計画しています/都市建設課長



おくざわ さだお 議員
奥澤 貞雄

OKUZAWA SADA O

質問 社会問題となつてい
る空き家は、防災、衛生、
景観、税制上の問題等があ
る。国でも空き家対策特別
措置法を制定して、地方の
空き家対策の支援をしてい
る。本町でも、今年5月に
開催された行政地区別懇談
会において、質問が多く出
された。町民の関心の高さ
を感じさせられたが、本町
での具体的な対策は。

都市建設課長 適切な管理
が行われていない空き家等
は、地域住民の生活環境に
深刻な影響を及ぼし、対策
が必要になっていきます。6
月に関係課職員4名をメン

バーとする空き家調査協議
会を設置しました。7月、
8月にかけて、各地区の区
長さんに空き家等の情報提
供をお願いし、その情報を
もとに、これからの現地調
査を実施していく予定です。
また、土地所有者にも、空
き家等に関する意向調査を
実施していく予定です。補
助事業の地方創生加速化交
付金を使い、これらの調査
結果の整理とデータベース
の作成を計画しています。



空き家

質問 比較的管理の行き届
いている空き家を、子ども
たちの学習指導する場とし
て活用できないか。日本の
子どもたちの6人に1人が
貧困に直面していると言わ
れている。この比率を本町
の子どもたちに当てはめ
ると、相当数の子どもたちが
貧困の環境下にあると想定
される。貧困が原因で塾に
行けず学力に差がでること
は、こんな不幸で不平等な
ことはありません。塾に行
けない子供たちのために、

NPO等と空き家の所有者
を結びつけて学習の指導の
場として活用していけない
か。

都市建設課長 地域貢献等
の有効活用が可能と思われ
る空き家については、利活
用の促進を図っていく必要
があると考えています。指
摘されましたNPOとの連
携、さらに塾としての活用、
民間団体やボランティアの
活用等の具体的な空き家対
策の実施は、今後の調査結
果を踏まえて、実際活用で
きるか検討していきます。

その他の質問事項

Q 適応指導教室の卒業生に学
習指導の支援や、相談役に
なつてもらうことはできな
いか

A 卒業生たちの力も借りなが
ら、生徒の社会的自立の支
援になればと考えています。
/学校教育課長

Q 有害鳥獣被害対策は

A すみかをなくし捕まえることです

／町長

質問 今年は、我が家や近所のとうもろこしがほとんど全滅状態でした。どうもカラスとは違う小動物の仕業のようです。梨やぶどうにも被害が及んでいる。以前は谷田川付近で被害があると同っていたが、最近では広範囲に被害が出ているように感じる。過去3年間の有害鳥獣の補足数はどれくらいか。また近隣の状況は。

産業振興課長 今年度現在までにハクビシン5頭、タヌキ3頭が捕獲されました。平成27年度は、ハクビシン1頭、タヌキ1頭です。平成26年度はタヌキ1頭です。近隣の昨年度の状況ですが、館林市はハクビシン、タヌキ、アライグマ合わせて19頭、板倉町は26頭、千代田町は34頭です。



くりばら たかお
栗原 孝夫 議員

KURIBARA TAKAO



質問 狩猟ケージの貸出し状況と、ケージ以外の対策は。

産業振興課長 2基だったケージを4基に増やしましたので、希望があればその日か翌日には貸し出しできます。1回原則2週間ですが複数回希望の方もいますので、現在までに延べ16回貸し出ししています。

それ以外の方法としては、侵入防止柵やすみをなくするための耕作放棄地の解消等です。

質問 有害と思われる野生動物であって、捕まえてはいけないものは。

産業振興課長 野生動物は原則捕獲できませんが、名前のあがつているものは被害防止のために町長の許可により捕獲できます。

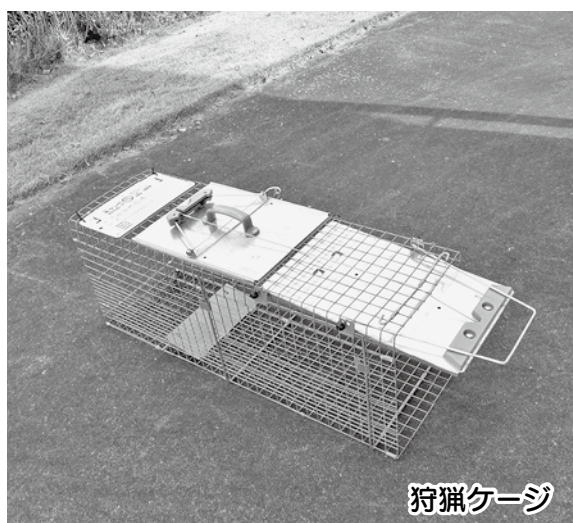
質問 現在、狩猟免許を持っている方は。

産業振興課長 町の狩猟免許保持者は5名います。

質問 小動物やマムシのすみかになつては困る。谷田

川の放棄地を燃やすことがいいのでは。耕作放棄地や空家管理の徹底も必要と思う。今後の対応や方針は。

町長 やはり小動物等をつまえることや雑木林や荒地をなくすことが一番の対策だと思います。谷田川には民有地があり、国土交通省との連携は難しいです。粘り強く交渉し対策を考えていきます。



狩猟ケージ

Q 地震災害への備えは

A 住宅の耐震対策と個別計画で対応 ／都市建設課長・総務課長



せきね しんいち
関根 慎市 議員

SEKINE SHINICHI

質問 阪神・淡路大震災では、昭和56年改正前の旧耐震基準で建築された建物の80%が倒壊し、死者が多数出た。本町も、平成22年から旧耐震基準で建てられた木造住宅を対象に耐震診断者派遣事業と、耐震改修を実施した場合に補助金を交付する要綱を定め事業を行っているが、診断の件数及び改修を行った実績は。

都市建設課長 平成22年から実施している耐震診断者による診断件数は延べ12件、耐震改修工事の実績はありません。大半の方が建物の老朽化に伴い、耐震改修で

はなく、建て替えを検討されているのではと思っています。

質問 住宅の倒壊防止には家屋全体を補強する工事が最も有効だが、費用も100万円単位の額が必要となり、工事に踏み切れない。最近では家屋全体を補強するのではなく、一部屋又は耐震シエルターが出現し、価格も25万円程度で導入できるとあって各自治体でも補助金をつけて推奨している。また、介護者のベッドを囲み、倒壊時の空間を確保する防災ベッドも出現している。耐震シエルターや防災ベッドを補助対象に加えることは。

都市建設課長 耐震シエルターや耐震ベッドは比較的安価に設置ができることから、県でも補助の新設を検討しているので協議を重ね、事業化に向けて検討します。

質問 平成26年の災害対策基本法の改正で各自治体は、大規模災害時の弱者対策として高齢者等災害時要援護者の名簿の作成が義務付けられたが、本町の状況は。

総務課長 本町では、平成27年3月に避難行動要支援者名簿掲載の希望調査を行い、町全体として231名把握しました。そして、231名中101名の方が避難を手助けしてくれる人に対し、名簿の内容を提供することに同意をいただきました。

質問 災害発生時、誰が要支援者の避難を手助けするかなど氏名や避難先等を明記した個別計画の取組みについての進捗は。

総務課長 大佐貫地区で49名より個別計画書が提出されました。

質問 また、個別計画に書かれた内容は個人情報を含む内容と思うが、情報開示の制限は。

総務課長 個人情報情報も含まれており、支援団体と何らかの誓約のようなものを取り交わすことになると思います。



議会広報委員会視察研修

より良い編集のポイントを学ぶ

議会広報紙の研修先として、山梨県昭和町を視察してきました。昭和町は、山梨県の中央、甲府盆地の中心に位置し、釜無川と笛吹川の中間に開けた平坦な町です。新興工業地域として大きく発展し、財政力豊かで子育てしやすい、県下に誇る住みやすい町です。

昭和町は議会広報特別委員会を設置し、本町と同様6名の広報委員で編成されています。全国町村議会広報コンクールでは、上位入選の常連で、高い評価を得ているため、そのポイントを学ばせていただきました。昭和町では、まず一番町民に伝えたいことを特集として、編集方針に組み入れ、次号の特集もその段階でおおよそ決めてしまうという事なので、大変驚きました。編集スタイルは、週刊誌型で、原稿の字数を減

らし、余白を多く取り、見やすいレイアウトにしています。「記事は生もの、古くなると腐る」を信条に、迅速かつ正確な広報づくりをするため、会議録の粗原稿を活用し、内容の検討を行っているそうです。本町の広報も見ていただき、アドバイスをいただきましたので、今後の広報活動につなげていきます。



行政視察 受け入れました

- 特産物振興の取組みについて
福島県鏡石町議会産業厚生常任委員会（10月4日）
- 空き施設の協働事業施設化について
愛知県幸田町議会総務教育常任委員会（10月20日）

議会日誌

7月

- 6日 群馬東部水道企業団議会臨時会
- 19日 総務・産業常任委員会
- 22日 全員協議会
 - 〳 議会改革特別委員会
 - 〳 文教・厚生常任委員会
- 25日 広報委員会
- 29日 広報委員会
- 31日 明和まつり

8月

- 5日 町民体育祭実行委員会
- 19日 総務・産業常任委員会
- 22日 全員協議会
 - 〳 議会改革特別委員会
- 23日 群馬東部水道企業団議会全員協議会
- 28日 館林厚生病院完成記念式典
- 29日 邑楽郡町村議会議長会臨時会

9月

- 2日 議会運営委員会
- 4日 町総合防災訓練
- 7日 第3回議会定例会（20日まで）
 - 〳 決算特別委員会
- 9日 総務・産業常任委員会
- 10日 明和中学校体育祭
- 13日 決算特別委員会
- 14日 決算特別委員会
- 20日 全員協議会
 - 〳 議会運営委員会
 - 〳 常任委員会現地調査
- 24日 東小学校運動会
- 25日 西小学校運動会
- 28日 議会広報委員会視察研修（29日まで）
山梨県
- 29日 町老人福祉大会
- 30日 広報委員会

ぼくの将来の夢



東小6年
おのだ いちろう
小野田 一郎さん

ぼくの将来の夢は医者です。

理由は、自分が夜中に発作がおこって呼吸をするのが難しいくらいの状態になってしまい、病院の小児科の先生に助けてもらったのでこのようなやさしい先生になりたいと思ったからです。

そのようないい先生になるためには、いまからしっかりと勉強やコミュニケーションをとっていききたいです。そして何事もあきらめないで楽しい人生を過ごして、みんなの役に立てるような人になりたいです。そして、充実した生活をしていきます。

そのように先生になるためには、いまからしっかりと勉強やコミュニケーションをとっていききたいです。そして何事もあきらめないで楽しい人生を過ごして、みんなの役に立てるような人になりたいです。そして、充実した生活をしていきます。

私の将来の夢



東小6年
のむら きくみ
野村 来望さん

私は将来、ウエディングプランナーになりたいです。理由は、ウエディングプランナーの仕事はとてもカッコいいと思うからです。黒いスーツを着て、お客様と最高の結婚式があげられるように、一緒に相談するのが、私のあこがれです。また、テレビで結婚式中の新郎・新婦や招待客の表情を見ると、みんな笑顔で

泣いている人もいて、自分も感動してしまいます。私も、そんなみんなが幸せになり、「来てよかった」と思えるような結婚式になるようにがんばりたいです。そのため、毎日しっかりとあいさつをし、登校班や清掃班の班長でもあるので、責任をもって班のみんなをまとめたいです。

編集後記

リオオリンピック・パラリンピックでの日本選手活躍の余韻が今なお漂う中、「めいわ議会だより」73号を皆様にお届けします。

9月定例会においては、特に決算議会と位置づけられ、歳入においては予算が計画どおりに確保できたか、また、歳出においては住民生活の向上の視点から、予定したとおり事業が達成できたかどうかを判断し、次年度以降の行財政運営に活か

ていくことがその使命とされています。

審議の中心となった決算特別委員会では、各課別にさまざまな質疑応答が展開されましたが、紙面の都合でその一部を掲載させていただきました。去る10月3日から1年半ぶりに防災行政無線の屋外放送スピーカーから「防災めいわ」の試験放送が音声で流れ始めました。私たち議会広報委員会は、音声による情報発信に負けじとペンによる情報発信で、これからも議会の活動を伝えていきます。

ご愛読を！
関根委員記

次回定例会

12月7日(水)から
午前9時～

12月13日(火)まで
(一般質問は12月8日・9日)

予定です

詳しくは議会事務局へ
TEL 84-3111

議会の生の声を
聴いてみませんか？

広報委員会

委員長

奥澤 貞雄

副委員長

早川 元久

委員

関根 慎市

坂上 祐次

斎藤 一夫

栗原 孝夫